

佳作

『電車で行こう』を読んで

茨城県 日立市立豊浦小学校三年 荻島 太一

「新かん線をおいかけろ」って、どうおいかけるのだろう。新かん線をおいかけるなんて出来るのかなあ、新かん線よりはやい電車、のり物ってあるのかなあ。ぼくは、てつ道がすきなのでとても気になる読み始めました。

小学五年生がてつ道旅行する、トレイン・トラベル・チーム三人組、ゆう太、大^たき、未来は、てつ道はく物館に行く時、新よこはまえきで七海ちゃんという女の子に会う。七海ちゃんは、フランスに帰るおばあちゃんにおわかれの言葉が言いたかったけど、あたまから来るどの新かん線にのって来るのか、どの車りようにのっているのかわからなかったので、トレイン・トラベル・チームにそうだんして、さがしてもらおう事になった。みんなできょう力して、なんと東京えきでおばあちゃんに会う事が出来たとい

うお話。

そっか、「新かん線をはやい電車やのり物でおいかけろ」じゃなくて、「おばあちゃんのがのっている新かん線をさがせ」っていう意味だったんだと思いました。

もし、このトレイン・トラベル・チームがあったら、ぼくもぜったい入りたいなと思います。七海ちゃんからお話を聞くのが未来、時こく表で調べたりするのが大^たき、いろいろ考えてくれるのがゆう太。それぞれに役わりがあるみたい。ぼくは、時こく表を見たりするのがすきだから、大^たきくんの役わりをやりたいなと思いました。

この本を読んで分かった事がありました。それは、じょうばん線のひたち号やときわ号にもある電車番号。ぐう数は上り行き、き数は下り行きだという事。東海道新かん線ひかり号は、てい車えきが列車ごにちがうって事が分かりました。そして東京えきには、「ぎんのすず」というまち合わせ場所があるので行ってみたいです。

さがす時間があまりなかったのに、みんなで力を合わせておばあちゃんを見つけたのはすごいなと思いました。本当に見つかるかなってちょっとドキド

キしたけど、七海ちゃんがおばあちゃんに会えてよかったね。

ぼくは、てつ道がすきです。家ぞく旅行する時、のってみたい電車や時こく表を見たりして目でき地をきめます。計画を立ててる時はわくわくしてとても楽しい気もちになります。スタンプノートというのがあり、えきできねんのスタンプをおしてきます。もう二さつ目です。もっともっというんなスタンプをおしたいです。このシリーズは、ほかにもたくさんお話があります。トレイン・トラベル・チームがどんな電車にのるんだろう、どんな所でどんな事をするのだろう。ぼくの知らない事をまた発見したら、今度電車にのる時や家ぞく旅行の計画を立てる時、もっと楽しくてわくわくするんじゃないかな。

『電車で行こう』これから楽しんでみにつづけて読んでみようと思います。